

未来の遊佐から、 手紙が届く。

再生可能エネルギーと、これからの暮らし。
学び、話し、未来をことばにする時間です。



遊佐町にとって ＜よい再エネ＞とは

暮らしと産業を支えるエネルギーを組み立てる

遊佐町では、町のエネルギー基本計画の見直しやゾーニングの検討が進んでいます。このセミナーでは、地域と共生する再生可能エネルギーのあり方を研究してきた丸山康司氏（名古屋大学 教授）を講師に迎え、再エネを地域の暮らしと産業を支えるものとして組み立てるための考え方や方法を学びます。講演の後には、世代や立場をこえて参加者同士で感想やアイデアを話しあう「おしゃべりタイム」を設けます。



2026年11月14日(土) 10:00 ～ 12:00



会場：遊佐町役場 議場



参加：無料



対象：遊佐町にお住まいの方・
町内で働いている方・中高生など



定員：30名（先着順・要申込）

プログラム

開会挨拶

講演：地域に貢献する
＜よい再エネ＞をみんなでつくる
丸山康司（名古屋大学 教授）

おしゃべりタイム

閉会

参加申込はこちら →



おしゃべりタイム | 未来からの手紙ワークショップ

未来の遊佐を想像して、
感想・意見・アイデアを話してみましょう！

「2045年の暮らしはどうなっているんだろう？」

「20年後、子どもたちにどんな遊佐を残したい？」

「期待もあるけれど、ちょっと心配なこともある。」

正解を出すための場ではありません。

立場や世代をこえて、感じていることを持ち寄る場です。



気軽に参加して、未来の遊佐と一緒に考えよう

当日の流れ

1 話す

3~5人で、未来の遊佐への期待・不安・残したいものを自由に話します。

3 手紙になる

みんなの言葉をもとに、AIが未来の遊佐からの手紙にまとめます。

2 書く

心に残ったことや、大切にしたい暮らしを付箋に書きます。

4 聞く・考える

できあがった手紙を聞き、講師と一緒に未来へのヒントを考えます。

あなたの言葉が、未来からの手紙になります。

2026年の遊佐のみなさんへ

あのとき、みなさんが話していた

「エネルギー自立」と

「大切にしたい景色」のあいだで

迷う気持ちを、私たちは覚えています。

こんな方におすすめ

- 遊佐町のこれからを考えてみたい方
- 再生可能エネルギーに関心がある方
- 地域の人と気軽に話してみたい方
- 中高生・子育て世代・地域で活動する方